市川町 洪水ハザードマップ
【災害想定・避難情報地図】

洪水が発生した場合の危険性を考え、住民の皆様に日頃からの備えに役立てていただく為に作成した地図を「洪水ハザードマップ」といいます。
この地図は、住民の皆様に安全に避難して頂く為に兵庫県が作成した、浸水想定区域図及び急傾斜地崩壊防止法、土砂災害防止法、地すべり等防止法で指定されている危険箇所等を掲載しております。住民の皆様は、日頃から避難所の位置や経路を各家庭で再確認し、洪水時にどのように行動するか話し合っておくことが必要です。

【浸水想定に用いた氾濫条件】
「市川」「越知川」
概ね100年に1回程度起こる大雨が降ったことにより氾濫した場合を想定しています。
雨量条件：1日総雨量　２１０mm
「岡郷川」「猪古川」「小畑川」「尾市川」「甲良川」
概ね60年に1回程度起こる大雨が降ったことにより氾濫した場合を想定しています。
雨量条件：1時間総雨量　７４．２mm
＊あくまでも現時点の決議した場合を想定した内容となっておりますので、大雨が降ったからといって必ずしも浸水があるというものではありません。正確な気象情報を入手しましょう。
また、水害の恐れや水害が発生した場合は、町から避難勧告や避難指示が出されますので、速やかに　避難してください。

緊　急　連　絡　先

施設区分	施設名	所在地	電話番号
災害対策本部 防災倉庫/水防倉庫	市川町役場	市川町西川辺165-3	0790-26-1010
消　防　署 消防出張所	姫路市中播消防署	福崎町福崎新404-2	0790-23-0119
	姫路市中播消防署北部出張所	市川町沢98	0790-28-0119
警察署・交　番	福崎警察署	福崎町福崎新376-3	0790-23-0110
	福崎警察署市川交番	市川町甘地863	0790-23-0110
医　療　機　関	公立神崎総合病院	神河町粟賀町385	0790-32-1331
	中川医院	市川町西川辺114	0790-26-0051
	松岡医院	市川町下瀬加1205-1	0790-27-1213
	田隅内科	市川町甘地804-13	0790-26-2431
	藤川医院	市川町屋形520-1	0790-28-0012
ヘ　リ　ポ　ー　ト （着地適地）	市川町総合グランド	市川町小室129	0790-26-1010
	市川町スポーツセンターグランド	市川町北田中498	0790-26-2131
ヘ　リ　ポ　ー　ト （予定地）	川辺小学校グランド	市川町西川辺380	0790-26-0007
	瀬加中学校グランド	市川町上瀬加841	0790-27-0040
	市川中学校グランド	市川町甘地836	0790-26-0030
	鶴居小学校グランド	市川町鶴居45	0790-28-0018

避　難　所

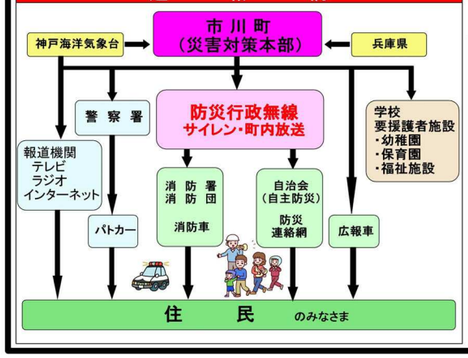
番号	施設名	所在地	電話番号
①	就業改善センター	市川町西川辺165-3	0790-26-1010
②	スポーツセンター体育館	市川町北田中498	0790-26-2131
③	スポーツセンター武道館	市川町北田中498	0790-26-2131
④	コミュニティーセンター岡部会館	市川町上瀬加1736-2	0790-27-1237
⑤	コミュニティーセンター笠形会館	市川町上牛尾94-1	0790-27-0710
⑥	保健福祉センター	市川町甘地323-1	0790-26-1999
⑦	老人福祉センター	市川町鶴居108-1	0790-28-1692
⑧	川辺小学校	市川町西川辺380	0790-26-0007
⑨	市川町公民館（旧小畑小学校）	市川町小畑848	0790-26-0187
⑩	瀬加小学校	市川町上瀬加841	0790-27-0004
⑪	甘地小学校	市川町近平357	0790-26-0010
⑫	鶴居小学校	市川町鶴居45	0790-28-0018
⑬	瀬加中学校	市川町上瀬加841	0790-27-0040
⑭	市川中学校	市川町甘地836	0790-26-0030
⑮	鶴居中学校	市川町神崎873	0790-28-0021

着色してある避難所は、浸水した場合に想定される水深（ランク色）となっております。
状況に応じて、２階への避難もしくは、別の場所への避難が必要となります。

インターネットによる情報収集方法

- 神戸海洋気象台
  http://www.kobe-jma.go.jp/
- 国土交通省　防災情報提供センター
  （川の防災情報・台風などの気象情報）
  http://www.bosaijoho.go.jp/
- 兵庫県フェニックス防災　防災気象情報
  パソコン用　http://hyogo.bosai.info/　携帯電話用　http://hyogo.bosai.info/mobile/
  雨量や河川水位の情報が入手できます。
- 兵庫県CGハザードマップ
  http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/
- 市川町防災行政無線戸別受信機を貸与
  http://www.town.ichikawa.hyogo.jp/
  くらしの便利帳　消防・防災をクリックしてください。

連　絡　網



地　図　の　見　方

記号	名称	記号	名称	記号	名称
	ヘリポート		避難場所		土砂災害警戒区域（土石流危険渓流）
	雨量計		防災倉庫		土砂災害警戒区域（急傾斜地崩壊危険箇所）
	救急医療機関		役場（災害対策本部）		警戒ため池
	消防署		交番		崩壊土砂流出危険地区
	公民館（一時避難所）		要援護者施設		山腹崩壊危険地区
	アンダーパス立体交差部分		重要水防箇所		地すべり危険箇所

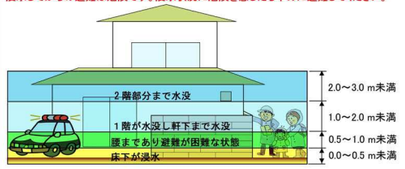
浸水した場合に想定される水深	内容
0.5m未満の区域	土石流の発生する危険性があり、人家等に被害を及ぼす恐れのある渓流です。
0.5～1.0m未満の区域	急傾斜地の高さが5m以上かつ地表面が水平面に対して30度以上であり、人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
1.0～2.0m未満の区域	農業用ため池であって決壊による被害が人家及び公共施設に及ぶおそれのある箇所です。
2.0～3.0m未満の区域	山腹崩壊等により発生した土砂が土石流となって流出し、人家や公共施設等に被害を与える恐れがある地区です。
3.0～4.0m未満の区域	山腹崩壊、地すべりにより人家等に被害を及ぼす恐れのある箇所です。
4.0～5.0m未満の区域	
5.0m以上の区域	
浸水想定区域対象河川	

- 土砂災害警戒区域に お住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となりますので、注意してください。
- また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流、避難場所などをよく確認しましょう。

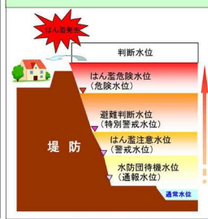
この地図についてのお問い合わせは
市川町役場　地域振興課　基盤整備係　　電話 0790-26-1010
浸水想定区域図、土砂災害危険区域図については、1/2,500地形図をベースに作成された詳細な危険区域設定図が役場に備え付けてありますので、家周辺の浸水状況・斜面等をご確認されたい方は、役場にて閲覧が可能です。

水深による浸水状況

地図に記載されている想定水深（ランク）を確認し、避難が必要かご確認ください。
浸水してからの避難は危険です。浸水状況に危険を感じたら早めに避難してください。



水位情報の周知公表



- 雨により河川の水位が増加すると、水位の状況により避難に関する情報が発表されます。それぞれの情報に注意し、すばやい行動を心がけましょう。

判断水位内容	水位 寺前	水位 福崎	求められる行動 役場	求められる行動 住民
洪水のおそれがあると認められる水位	3.60	6.00	避難の完了状況によっては、避難指示発令	
警戒水位を超える水位で、洪水による災害の発生を警戒すべき水位 避難勧告発令の目安	3.10	5.20	避難勧告の発令を判断状況によっては、避難指示発令	避難の判断 避難開始（2階への避難も含む）
水防団及び消防機関が出動し、水防活動をする	2.70	5.00	避難準備情報の発令を判断。住民への氾濫注意喚起	避難準備 要援護者支援及び避難開始
水防団が出動のために待機する水位	1.90	4.10	雨量・水位情報注意喚起	雨量・水位情報、気象情報などへ注意

雨の降り方と強さ（１時間雨量）

10～20mm未満 やや強い雨	20～30mm未満 強い雨	30～50mm未満 激しい雨	50～80mm未満 非常に激しい雨	80mm以上 猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと唸り轟く）	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘は全く役に立たなくなる	傘は全く役に立たなくなる
屋内（木造住宅を想定）	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく
屋外の様子	地面に水たまりができる	地面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきで一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	水しぶきで一面が白っぽくなり、視界が悪くなる
車に乗っていて	ワイパーを速くしないと見づらい	ワイパーを早くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜がセミプレーキが効かなくなる	車の運転は危険	車の運転は危険
災害発生状況	この程度の雨でも長く続くと時は注意が必要	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要	マンホールから水噴出土石流が起こりやすい多くの災害が発生する	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

大雨・洪水注意報 1時間雨量	3時間雨量	24時間雨量
30mm以上	50mm以上	100mm以上

大雨・洪水警報 1時間雨量	3時間雨量	24時間雨量
50mm以上	100mm以上	170mm以上

災害用伝言ダイヤルの利用方法

災害用伝言ダイヤルは、水害・土砂災害・地震等の災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される「声の伝言板」です。

災害用伝言板の利用方法！！（携帯電話）

災害用ブロードバンド伝言板は、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に、NTT東日本とNTT西日本により提供が開始されるインターネット上の伝言板です。パソコンからは音声、画像、文字の登録ができ、携帯電話からは文字を登録・閲覧できます。

http://www.ntt-west.co.jp/dengon/

避難の心得・避難の備え

非常用持出品の準備

災害に備え、非常持出し袋を準備しておきましょう。
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 電池
- ロープ
- 食料品
- 現金、貴重品
- 救急衣料品
- 雨カッパ

危険箇所の確認

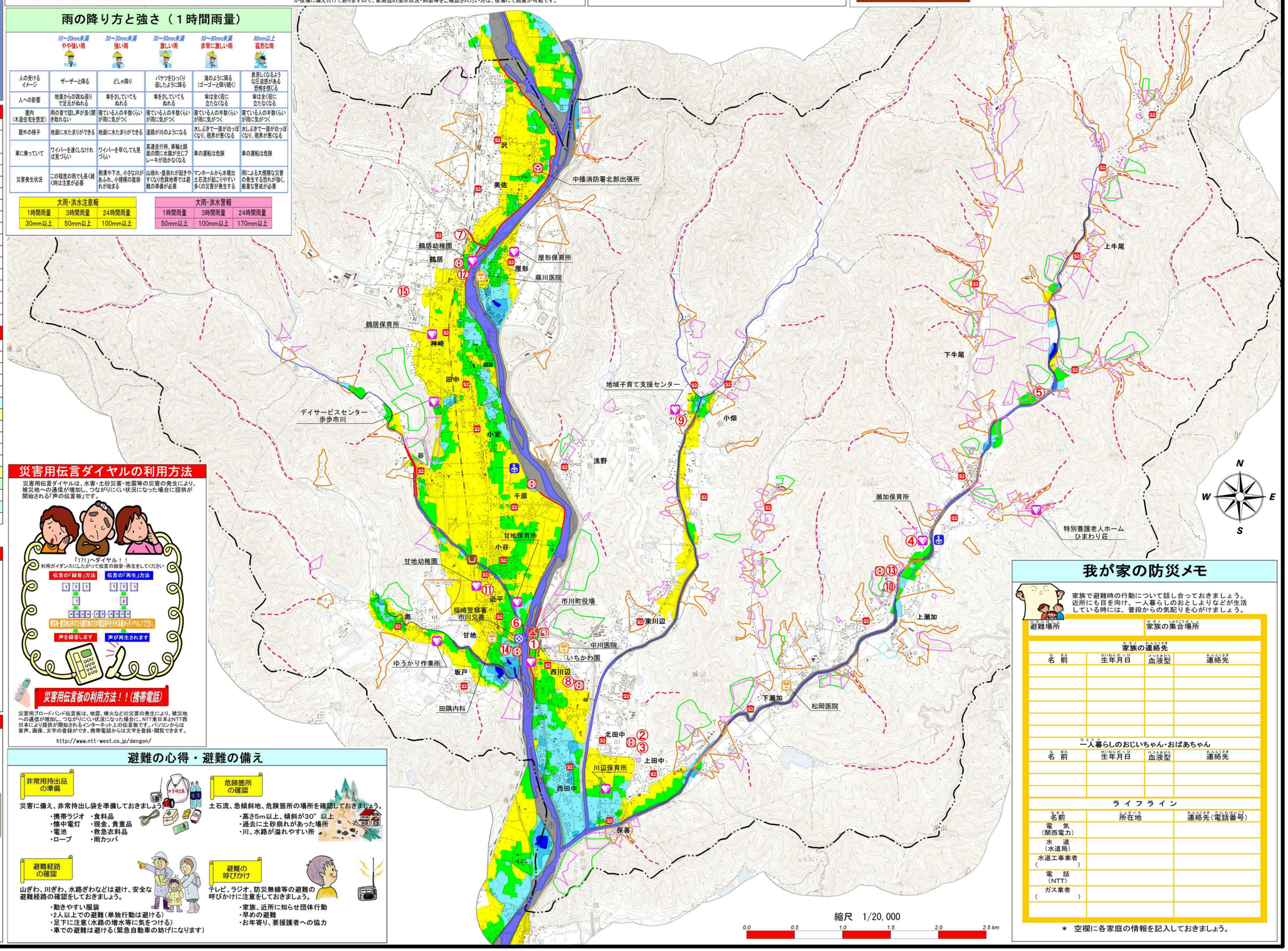
土石流、急傾斜地、危険箇所の場所を確認しておきましょう。
- 高さ5m以上、傾斜が30°以上
- 過去に土砂崩れがあった場所
- 川、水路が溢れやすい所

避難経路の確認

山ぎわ、川ぎわ、水路ぎわなどは避け、安全な避難経路の確認をしておきましょう。
- 動きやすい服装
- 2人以上での避難（単独行動は避ける）
- 足下に注意（水路の増水等に気をつける）
- 車での避難は避ける（緊急自動車の妨げになります）

避難の呼びかけ

テレビ、ラジオ、防災無線等の避難の呼びかけに注意をしておきましょう。
- 家族、近所に知らせ団体行動
- 早めの避難
- お年寄り、要援護者への協力



我が家の防災メモ

家族で避難時の行動について話し合っておきましょう。
近所にも目を向け、一人暮らしのおとしよりなどが生活している時には、普段からの気配りを心がけましょう。

避難場所	家族の集合場所

家族の連絡先

名前	生年月日	血液型	連絡先

一人暮らしのおじいちゃん・おばあちゃん

名前	生年月日	血液型	連絡先

ライフライン

名前	所在地	連絡先（電話番号）
電　気（関西電力）		
水　道（水道局）		
水道工事業者（　　）		
電　話（NTT）		
ガス業者（　　）		

＊　空欄に各家庭の情報を記入しておきましょう。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の２万５千分の１地形図を複製したものである。（承認番号　平 19 近複、第 247 号）